

2021年度 日本工学院専門学校											
音響芸術科											
ステージシステム 2											
対象	1 年次	開講期	後期	区分	必修	種別	講義	時間数	30	単位	2
担当教員	佐川 圭太			実務経験	有	職種	PAエンジニア				
授業概要											
舞台機構技能検定3級相当の内容を中心に学習する。 演劇用語、舞台設備、コンサートなどの音響技術全般、各種楽器の仕組みと音色の把握ができるようになることが主な目的となる。 本講義は対面式とオンライン式を交えながら進めていく。											
到達目標											
音響のエンジニアとして様々なイベントへの関わりを持てる知識を得ることが目標である。 録音(レコーディング)だけでなく、各種イベントに積極的に関わって行ける事を目標とする。											
授業方法											
PAを例にとりエンジニアに必要な事柄を学ぶ。舞台機構技能技師 3 級問題集から学習を行う。											
成績評価方法											
試験・課題 80％ 試験を総合的に評価する 平常点 20％ 積極的な授業参加度、授業態度によって評価する											
履修上の注意											
この授業では、学生間・教員と学生のコミュニケーションを重視する。キャリア形成の観点から、授業中の私語や受講態度などには厳しく対応する。理由のない遅刻や欠席は認めない。授業に出席するだけでなく、社会への移行を前提とした受講マナーで授業に参加することを求める。社会の動きや大学生の状況などを概説するので、自分でも、情報を収集し、起こっている事象の原因や今後の推移について考えること。ただし、授業時数の 4 分の 3 以上出席しない者は定期試験を受験することができない。											
教科書教材											
参考書・参考資料等は、授業中に適宜指示する。											
回数	授業計画										
第1回	音楽の基礎1：音楽の三要素について理解する										
第2回	音楽の基礎2：生楽器を知る										
第3回	音楽の基礎3：電気楽器を知る										
第4回	音楽の基礎4：様々な楽器について知見を深める。										
第5回	音楽の基礎5：自然現象とピッチの関係について理解する										
第6回	音楽の基礎6：電気音響との関連性										

2021年度 日本工学院専門学校	
音響芸術科	
ステージシステム 2	
第7回	音楽の基礎7：音楽とミキシングについて理解する
第8回	音響機材を知る1：マイクロフォン関連
第9回	音響機材を知る2：ミキシングコンソール関連
第10回	音響機材を知る3：パワーアンプについて理解する
第11回	音響機材を知る4：スピーカーシステムについて理解する
第12回	PAの実際1：ミキシングというものについて
第13回	PAの実際2：映像講義/著名な公演例など
第14回	PAの実際3：PAの歴史と変遷
第15回	総括・まとめ：ライブ・エンタテインメント1・2まとめ。国家試験 舞台機構技能調整試験について